公益財団法人 関西生産性本部「関西ＩＥ協会」　【関係各署にご回覧下さい。】

KPC KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

“工程改善”と“モノづくり力”の実践力を育成する

ＩＥ実践セミナー〈応用コース〉

生産システムの流れ化を推進し、実践形式で工程改善ステップを体得

～改善活動をリードできる人財の育成～

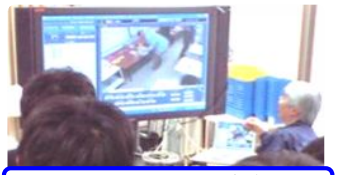
共催：大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター(CMM)

開催趣旨

2018年度で通算７回目を迎える本コースでは、参加者が自社に戻り、工程設計・改善とモノづくりの理論を実践できる能力を育成します。

具体的には、工程分析、流れ化、部品供給改善、稼働分析とレゴブロックによるトレーラーの「模擬ライン演習」を通じて、工程設計・改善とモノづくりの理論を実践できる能力と、収益・キャッシュフロー増大の勘どころを修得することができます。

模擬ライン演習



講師による改善内容のビデオ検証

【本コースで修得できる実践力】

① 現場(工程)の問題を見出すために、製造現場全体の実態を把握し、
② リードタイム短縮や在庫削減、省人化に向けて工程設計を見直し、
③ ジョブショップをフローショップに改善できるトータルなモノづくり力

また、修了された参加者には、『修了証書』を授与致します。

開催日、場所

開催日：２０１９年　３月１１日(月)～１３日(水)〈２泊３日〉　※宿泊:(学)常翔学園 研修センター[予定]

場　所：大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター(CMM) ［大阪市旭区大宮 5-16-1（大宮ｷｬﾝﾊﾟｽ)］

カリキュラム

【1日目】9:30～19:15　（宿泊）

1. 製造現場改善の着眼点〔座学〕
2. 工程分析〔座学・演習〕
   (1)流れ線図による モノの流れ改善
3. 試作
   (1)役割分担の決定、　(2)【生産1】に向けた準備
   (3)部品の3定(荷姿、置き場所、数量)の決定
   (4)仮作業標準の決定と「収支シミュレーション」による評価
4. **【模擬ライン演習(生産1)】**
   (1)現状分析と改善ポイントの抽出
5. 【生産2】に向けた改善1〔演習〕
   (1)不良対策、(2)時間分析、(3)工程設計の見直し
   (4)仮作業標準書の見直し、(5)教育訓練

※19:30～【夕食懇親会】
〈宿泊〉

【2日目】8:00～20:00　※延長の場合あり（宿泊）

6. 生産の流れ化〔座学〕
7. 部品供給改善〔座学〕
8. 稼働分析〔座学〕
9. 【生産2】に向けた改善2〔演習〕
   (1)改善案検討とライン改善実施
   （工程改善、部品供給改善、作業改善）
   (2)「収支シミュレーション」による評価
10. **【模擬ライン演習(生産2)】**
   (1)現状分析と改善ポイントの抽出
11. 【生産3】に向けた改善〔演習〕
   (1)改善案検討とライン改善実施
   （工程改善、部品供給改善、作業改善）

※20:00～22:00 の間は、自主改善タイムです。
〈宿泊〉

【3日目】8:00～17:00

11. 【生産3】に向けた改善〔演習〕（続き）
   (1)改善案検討とライン改善実施
   (2)「収支シミュレーション」による評価
12. **【模擬ライン演習(生産3)】**
13. 演習のまとめと研修の振り返り
   (1)改善内容のまとめと演習の検証・課題抽出
   (2)改善成果発表、質疑応答

対　象

【注】コンサルタント業の方の参加申込みは、ご遠慮下さい。

製造現場の管理・監督者、作業チームリーダー、改善推進者や候補者　など

※前提：作業改善が自らできる方、作業改善の基本（ＩＥ実践セミナー「**基礎コース**」相当）を理解している方

個人情報の取扱いについて
①参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配付させていただきます(法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません)。④個人情報の開示、訂正、削除については、個人情報保護担当窓口(℡06-6444-6461)までお問合せください。⑤記載事項の無断転載をお断りします。

講　師

Dream Realizer㈱ 代表取締役　　平田　康浩 氏
（元・パナソニック㈱ 人材開発カンパニー ものづくり研修センター生産革新セミナー講師）

大阪工業大学 ロボティクス＆デザイン工学部 ロボット工学科 教授　　本位田　光重 氏

【平田　康浩 氏】　1974 年 松下電器産業㈱（現・パナソニック㈱）に入社。生産技術、製造技術、製造を担当後、ものづくり研修センターに異動。ＩＥ研修の再構築と、生産革新研修の新構築を中心的に推進した。また、国内外の工場などでの現場の改善・改革を実践指導。2011 年に退職。現在は、パナソニックでの経験を生かし、５Ｓ、ＩＥを活用した改善、設備ロスの改善などを実践指導している。

【本位田　光重 氏】　1978 年大阪大学大学院修了、大阪府立大学などを経て、現職。専攻は、生産システム工学、生産管理。博士（工学）。大阪工業大学ものづくりマネジメントセンター長。2005･06 年度「経済産業省委託・産学連携製造中核人材育成事業」総括副責任者を務める。【公職】（公財）関西生産性本部 理事、当関西ＩＥ協会 幹事など多数。

参加費　※１名につき

※定員：１８名

申込締切日

2019 年　２月２８日（木）

関西ならびに他地区ＩＥ協会会員	７９，９２０円
生産性本部賛助会員	８６，４００円
一　　般　（会員外）	１０１，５２０円

【注】①参加費には、テキスト・資料代、教材費、消費税を含みます。
②宿泊代、夕食懇親会代(1日目)は、本コース終了後、参加者にご請求致します(8,000 円程度)。
（その他の食事は各自でお取り下さい。）

お申込方法

①「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxにてお送り下さい。
②「参加証」「会場略図」「IE事前アンケート」「準備・お願い事項」と「請求書」は、開催日の約3週間前から、派遣者にお送り致します。
③2019 年 2月28日(木)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴致します(代理の方をご派遣下さい)。
④ルート計算ができる「電卓」をご持参下さい。　⑤当日の録音・写真撮影はご遠慮下さい。

お申込み・問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西 IE 協会」（担当：南・川島）
〒530-6691　大阪市北区中之島 6-2-27　中之島センタービル 28 階
TEL：０６－６４４４－６４６４　FAX：０６－６４４４－６４５０
《 ＨＰからのお申込み 》＝＞　http://www.kpcnet.or.jp/

FAX: 06－6444－6450　　（公財）関西生産性本部　　川島　行

2018 年度「IE実践セミナー＜応用コース＞（'19 年 3/11～13 開催）」参加申込書

（ふりがな） 組織名	（　　）	会員区分 （ご加入の場合、○印をお付け下さい。）	関西・（他地区：　　）IE協会 生産性本部
所在地	（〒　　－　　）	E-mail:	
		TEL:（　　）　　－ FAX:（　　）　　－	
派遣者 （「参加証」等ご送付先）	事業所名、所属・役職名	氏　　名（ふりがな）	
参加者	事業所名、所属・役職名	氏　　名（ふりがな）	★性別
			男性　女性
	【所在地】 ※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 （〒　　－　　）	E-mail:	
		TEL:（　　）　　－ FAX:（　　）　　－	

「★性別」は、宿泊の部屋割りに必要なため、○をお付け下さい。　　（2018. 05. 07b）

＝【IE実践セミナー】セット申込みのご案内＝　自社にて改善できる人を育成します！

★初心者の方でも、入門（Step1）→基礎（Step2）→応用（Step3）と受講することにより、改善リーダーの必要要件を体感・体得することができます。また、修了された参加者には、『修了証書』を授与します（基礎&応用コース）。

⇒詳細は、「ＩＥ実践セミナー」案内状、ＨＰをご覧下さい。

★「セット申込み」の場合、3コースの合計参加費が15%お安くなります !!